

第 50 回ローバースカウト 100 キロハイク

大会のしおり



日本ボーイスカウト東京連盟

第 50 回ローバースカウト 100 キロハイク実行委員会

目次

1.大会要項.....	2
2.実施要項.....	3
1 大会受付	
2 携行必需品	
3 スタート	
4 配布物	
5 チェックポイント受付	
6 ゴール	
7 リタイア	
8 バディについて	
3.緊急連絡.....	7
4.注意事項.....	7
5.参加者への競技サポートについて.....	8

1. 大会要項

◆事業名称

第 50 回ローバースカウト 100 キロハイク

◆主催

日本ボーイスカウト東京連盟

◆主管

第 50 回 100 キロハイク実行委員会

◆趣旨

参加者がそれぞれの準備や訓練を経て、24 時間以内に東京都内に設置されたチェックポイントをめぐり、100km の道程を歩き通すことを目指す。

◆日時

平成 28 年 11 月 19 日(土) 12:30 参加者受付開始 13:30 開会式 14:00 スタート

平成 28 年 11 月 20 日(日) 14:00 ゴール受付終了 15:00 閉会式・解散

◆集合場所

中央大学多摩キャンパス

◆開会式

中央大学多摩キャンパス8105教室内で行います。

◆協賛

協賛 株式会社 やおきん

株式会社 エールライフ

財団法人 中華民国童軍文教基金會

JA東京みどり

2. 実施要項

1 大会受付

◆受付時間

12時30分~13時15分

※学校の都合等でやむを得ず遅刻をしてしまう場合は 16 時まで受付を実施します。

事前に本部連絡先（P.6 緊急連絡 参照）に連絡してください。

◆受付方法

参加者本人が受付にて所属と氏名を係の者に伝えて受付をして下さい。IDカード、その他配布物を受け取ってください。

◆提出物

健康調査票(裏に保険証のコピーを貼って)の原本

※健康調査票から本人の健康状態をチェックします。健康調査票のコピーは自分で携帯してください。

◆荷物

※荷物の預かりは一切行いません。全ての荷物を持ってハイクに臨んでください。

注意 事前申込者以外の参加は一切認めません。

2 携行必需品

制服/防水対策を施した携帯電話/予備バッテリー/電池式充電器/**防犯ブザー(必須)**/雨具/
健康調査票の原本とコピー/ 保険証またはそのコピー/寝袋/マット/その他各自で必要と思われるもの

※健康調査票の裏には保険証のコピーを貼ること ※健康調査票の原本は受付で回収いたします

3 スタート

◆開始時間 14時00分

◆スタート方法

全員一斉スタート

学校等の理由でどうしても 14 時に間に合わない者のみ遅れスタートを認めます。遅刻者は 14 時以降受付終了次第 10 分ごとのスタートとなります。なお、遅れてスタートした場合でもゴール受付終了は 19日 14 時とします。

注意 16 時までに来られない参加者は、15 時半までに必ず大会本部に連絡して下さい。

4 配布物

(1)ID カード

首からかけるカードで CP 通過の証明機能、緊急時に必要な情報を記載した安全カード機能、一般者と参加者の識別を行う身分証明機能を有しています。大会中はこの ID カードを常に確認できるように上着の一番上に着用して下さい。なお、出発前に各自のリタイア方法をカード裏に記入してください。予備はないので紛失しないよう十分注意してください。

ID カード見本



(2)ゼッケン:

本大会専用のゼッケンで参加者にそれぞれの ID 番号が振られています。ゼッケンは安全ピンで留める 様になっているので、後ろから見えるように着用してください。また、参加者は自身の ID 番号を覚えておいてください。

(3)蛍光シール:

蛍光シールを 2 枚配布します。靴の後ろやザック等に貼付してください。

5 チェックポイント受付

今回は第50回大会のため、東京の全14地区を通ります。そのため、前大会までの「チェックポイント」の他に新たに「通過ポイント」というものを設置します。

チェックポイントと通過ポイントでは通過方法が大きく異なりますので注意してください。以下、このしおりではチェックポイントを「CP」、通過ポイントを「PP」と記載します。

◆チェックポイント

到着した参加者の「通過確認」と「リタイア」、「バディ変更」を行います。

◆CPでの通過確認方法

CPに到着したら、ID番号と名前を受付に申請し、IDカードのチェックカードを切り取ってもらってください。このチェックカードはCPを通過したことを証明するものになります。

◆PPでの通過確認方法

PP通過時にIDカードに印をつけますので、IDカードをすぐに取り出せるようにして下さい。ゴール時に印を確認します。

◆リタイアとバディについて

リタイアとバディの変更はCPのみで行えます。PPではリタイアとバディの変更を行う機能を有していないため、絶対にリタイアとバディの変更を行わないでください。

◆CPに開設時間内に到達できない場合

CP開設時間内に間に合わない場合は、本部参加者窓口(IDカードに記載)に電話連絡をしてください。詳細は「7 リタイア」を参照してください。

注意 リタイアとバディの変更は、CPのみで行えます。PPでリタイアとバディの変更はできません。

6 ゴール

◆受付時間

20日 14 時まで随時 ※スタートした時間にかかわらずこの時間までとなります

◆受付手順

ゴール後は受付にて ID 番号と名前を申告し、記録証(完歩証)を受け取ってください。受付終了後は休憩所にて休憩が可能です。

7 リタイア

リタイアは CP 開設時間内に到達できない場合と、大会途中において止むを得ない理由で大会の参加継続が不可能な場合に途中棄権する事です。

◆リタイア方法

※バディを組んでいてリタイアする場合は次ページの「バディリタイア」のチャートを参照してください。

CP リタイアをする際には以下の手順にて手続きを行ってください。

1.自らリタイア判断を下し、CP 受付にリタイア申請の旨を伝える

2.CP 受付にて ID 番号と名前を伝えた後、終了後の注意事項を聞く

3. バディを組んでいる場合は新たにバディ変更申請を行う

※路上リタイアについて

単なる疲労や失意による路上リタイアは基本的に受け付けません。CP でのリタイアの手続きをお願いします。しかし、心身面に重度の故障が生じた場合は、例え路上であっても本部に至急連絡をしてください。対応を指示します。

8 バディについて

バディとは女性参加者の深夜における安全を確保する為に、女性 1 人もしくは 2 人に対し、男性 1 人が組むシステムの事です。バディは 20 日午前 6 時をもって解散となります。

◆バディ変更

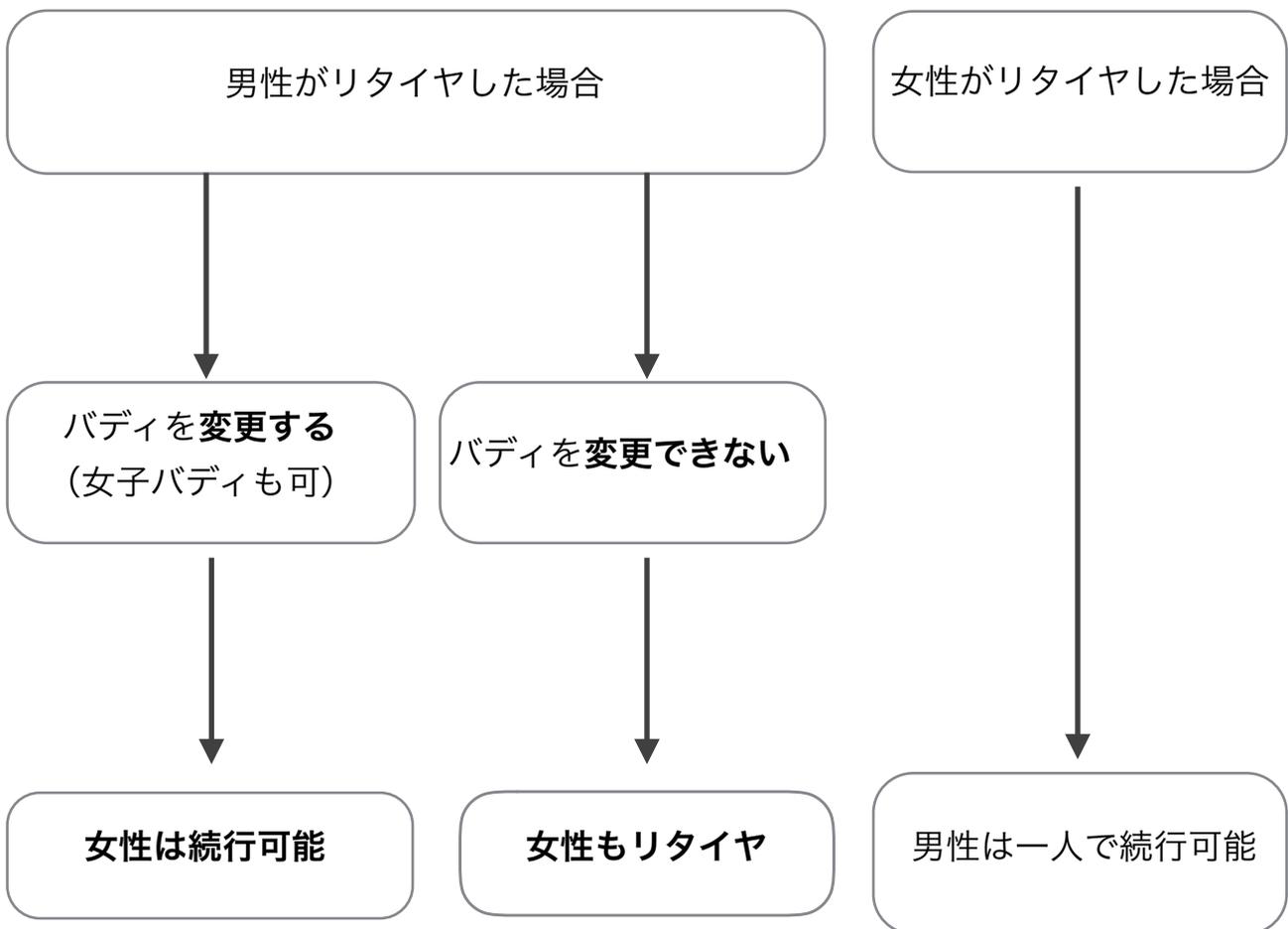
止むを得ない理由にてバディ同伴者がリタイアする場合、CP(スタート含む)でのみバディの変更が可能です。

各 CP 受付担当者へバディ変更の旨を伝え、その場で新たなバディを組み直してください。

スタート後は CP 以外でのバディの変更は安全確保上の観点から一切禁止とします。

◆バディリタイア

午前6時前の場合



路上での男女バディリタイアが起きた場合は、本部の電話番号に速やかに連絡してください

※女性はCPにて、新たにバディの相手を組み直し、CPに申請後再開してください。

午前6時以降の場合

バディが解散されるためバディリタイアは適用されません。

3. 緊急連絡

本部への連絡先は ID カードに記載されています。本部から所在確認等の為に連絡する場合があります。

◆本部への連絡 下記以外では使用しないでください。

- ・ CP 間でのやむを得ないリタイア申請
- ・ CP 開設時間内に到着できない場合
- ・ その他緊急を要す場合

◆本部からの連絡 参加者の位置把握等で連絡がありますので、大会中は常に携帯電話の電源を入れておいてください。また、バッテリー残量にも十分に気を付けてください。

※本部連絡先電話番号以外から、連絡がある場合もありますので予めご了承ください。

◆本部連絡先

メール rs100km@gmail.com 大会ウェブサイト <http://rs100.selfip.net/>

◆大会公式 SNS

公式 Twitter <https://twitter.com/RS100km>

公式 Facebook <https://www.facebook.com/rs100km>

*大会関連のツイートや投稿を行うときにはハッシュタグ #RS100km をご使用ください

4. 注意事項

◆事前準備

- ・ 100km を 24 時間で完歩できるように事前トレーニングや準備を行ってきてください
- ・ 当日は冷え込むので防寒対策を十分にし、健康管理に留意してください
- ・ 携帯電話は防水対策を施し大会参加中携帯し、常時電源を入れておいて下さい

◆大会中

- ・ 大会中は禁酒です。
- ・ 歩行中は禁煙です。喫煙は指定された喫煙所を利用して下さい。
- ・ 交通ルールを守りましょう。
- ・ 道路や歩道で道幅いっぱい広がって歩かないこと。
- ・ 各 CP は住宅地の中にある場所が多数あります。騒音などで近隣の方にご迷惑をかけることが無いようお願いします。
- ・ 知識のないテーピングは絶対にしないこと。
自己流のテーピングによって症状を悪化させることがあり、かえって逆効果です。

◆通行禁止エリア

間に通行禁止エリアが設定されています。詳細は参加者説明会で確認を行ってください。

5. 参加者への競技サポートについて

◆大会会場までの交通手段

- 参加者は公共交通機関を利用して会場へお越しください。
- 参加者本人が車を運転してくることは認めません。
- 会場内に送迎の車を入れることは出来ません。また、一時駐停車出来る場所もほとんどありません。